

機械システム工学科 設立記念シンポジウム

— 機械に知能を与えるシステム（工）学 —

開催概要

2020 11 / 3 TUE 13:30 ~ 16:00

会場 オンライン開催
対象 一般、高校生、
本学教職員・学生



参加費
無料

企画内容

PLAN

1 機械システム工学科の紹介 — 坂本登（学科長）

2 基調講演 — 名古屋大学大学院工学研究科 機械システム工学専攻 教授 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所長 鈴木達也先生

タイトル「機械システムの知能化とその可能性」

コンピュータや情報処理技術等の発展に伴って、今後機械システムの知能化はますます加速します。例えば自動車では自動運転が大きな注目を集めていますし、人型ロボットにおいても実用化を目指して各企業や大学がしのぎを削っています。機械システムの知能化を推し進めるためには、従来の機械工学に加えて、センサやアクチュエータ、制御工学や情報処理、さらには人間工学や心理学等、幅広い学際的な知識が必要とされます。また、社会への実装を考えた場合、法制度や倫理の問題もクローズアップされてきます。本講演ではまず、自動車、移動ロボット、さらには人型ロボットにおける知能化について、技術開発的側面からその現状を紹介し、知能化が進んだ機械システムが未来社会に与えるインパクトについて皆さんとともに考えてみたいと思います。

3 ラボラトリーツアー 対象 高校生